



OREGON
DEPARTMENT OF
AGRICULTURE



ご紹介します オレゴン産加工野菜

オレゴン州は、2つの大きな理由から、加工野菜の生産量で米国の上位10州にランクインしています。一つ目は、オレゴンの温暖な気候と豊かな土壌は、豊富な野菜の栽培に適していることです。二つ目は、州内に野菜加工施設が整備されており、収穫したばかりの新鮮な農産物を乾燥、冷凍、缶詰に加工して品質を維持している点です。

野菜の加工

食品加工は、オレゴン州の農業製造業にとって非常に重要です。オレゴン州は、高品質の冷凍果物と冷凍野菜の供給地として知られています。さらに、フリーズドライ野菜や粉末野菜は、オレゴン州の加工野菜製造全般に欠かせないものとなっています。

オレゴン州は、ジャガイモとタマネギの加工量が最も多い州です。それに続くのは、大量のスイートコーン、エンドウ豆、インゲン豆です。最後に、オレゴン州の加工野菜の品揃えを締めくくるのは、ニンジン、ブロッコリー、カリフラワーです。

栄養価を最大限に 高めるために協力

完熟した野菜の風味と栄養素を素早く閉じ込めるために、オレゴン州の農家と野菜加工業者は、野菜を旬に収穫、加工するよう協力しています。そのため、加工業者は年間を通じて物流と生産のスケジュールを慎重に立て、収穫された野菜が4時間以内に畠から加工施設に届くようにしています。品質へのこだわりにはチームワークが必要なのです！

オレゴン州の農家は、最善の管理手法を通じて持続可能性と保全に重点を置いています。野菜加工業者も持続可能性への取り組みを共有しており、少なくともその中の一社は、持続可能性の実践において全国的に知られています。

オレゴン州の野菜生産と現状

スイートコーン

スイートコーンは、オレゴン州で栽培される最も価値の高い野菜の一つです。2023年には合計2万エーカー(8,000ヘクタール)のスイートコーンが植えられました。栽培されたスイートコーンのほとんどは加工に使用され、製造工程で皮を剥き、実を取り、冷凍またはコーンパウダーとして袋詰めされます。コーンパウダーは、コーンスープなどの製品を作るために世界中の顧客に使用されています。

インゲン豆

オレゴン州は、インゲン豆の生産量で全米第4位です。2023年には、オレゴン州の8,000エーカー(3,250ヘクタール)に渡る500以上の農場でインゲン豆が栽培され、26億ポンド(1,150キロトン)以上が生産されました。インゲン豆の大部分は、冷凍加工されて小売業者に販売されます。

エンドウ豆

エンドウ豆は、オレゴン州の多くの作物と同様に、ウィラメット・バレーで栽培されています。オレゴン州では200を超える農場が、14,800エーカー(6,000ヘクタール)の土地でエンドウ豆を栽培し

ています。ほとんどのエンドウ豆は、消費者向けの加工品や付加価値つけたパッケージとして販売されます。オレゴン州の優れた加工能力により、エンドウ豆は主に冷凍で販売されています。

ニンジン／ブロッコリー／カリフラワー

ニンジン、ブロッコリー、カリフラワーはどれも、オレゴン州の農家が栽培し、消費者向けの付加価値商品に加工される一般的な野菜です。オレゴン州の農家は、325を超える農場と1,358エーカー(590ヘクタール)の土地でニンジンを栽培しています。240を超える農場と1,400エーカー(600ヘクタール)の土地でブロッコリーが栽培されています。カリフラワーは、1,500エーカー(610ヘクタール)の土地と140の農場で栽培されています。



さらに学ぶ

オレゴン州の加工野菜に関する詳細については、オレゴン州加工野菜委員会にお問い合わせください。opvc.org

2024年10月

農業開発・マーケティングプログラム



OREGON
DEPARTMENT OF
AGRICULTURE

635 Capitol Street NE
Salem, OR 97301-2532 USA
503-986-4725
Ag.Market@oda.oregon.gov
Oregon.gov/ODA